

評価基準

評価項目		評価の視点	評価点	
業務遂行体制	業務実績	本業務の公告日以前における納入実績数及び契約相手先が明確に記載されている等、本業務を履行するのに信頼に足る実績があること。	10	30点
	業務実施体制	組織体制、品質管理、豊富な専門的知識など、当該業務を実施する上での体制が十分確保されていること。	10	
	スケジュール管理	本業務の全体計画を理解し、合理的かつ実現可能なスケジュールであること。	10	
提案内容	提案コンセプト	提案のコンセプトは本業務の趣旨・目的と合致しており、事業効果が見込まれる内容であること。	10	60点
	ユニバーサルデザイン	幅広い人々が利用できるよう、ユニバーサルデザインに配慮されたものであること。	10	
	独自オプション提案	仕様書のほかに、移動式トイレ車両使用時の安全性、利便性及び快適性等の向上につながる独自提案があるかどうか。	10	
	機能	室内床材や換気扇をはじめとした各種設備について、清掃、メンテナンス等が容易にできる構造になっていること。	10	
		停電時でも有効に使用できる機能を有していること。	10	
		寒冷地でも使用できる機能を有していること。	10	
運用保守	サポート体制	平時利用における整備、定期的な保守、車検等及び災害時に修理等が必要となった場合のサポート体制が構築されていること。	5	10点
	維持管理	メンテナンス費用、ランニングコストが抑えられたている等、維持管理のしやすさに配慮したものであること。	5	
災害時相互支援の事業効果	実現性	本車両の導入により、車両を保有する地方公共団体との相互支援体制（ネットワーク等）に本市が参画できる実現性があること。	20	60点
	支援体制の構成・規模	南海トラフ地震等の大規模災害時において、効果的に機能することが見込まれる実施体制（関係団体の構成、規模等）であること。	20	
	災害時の即応性	災害発生後において、即応性のある体制が確保されていること。	5	
	相互支援に対する知識・経験	実災害への車両派遣の実績があるなど、相互支援の仕組み（ネットワーク）を運用するために必要な知識、経験が豊富であること。	10	
	情報提供体制	新たな地方公共団体の追加等、相互支援体制の現状を把握できるよう、情報提供の体制が確保されていること。	5	
提案見積金額		$(1 - (\text{提案見積金額} / \text{上限額})) \times 100$		40点を上限
合 計				200点

A…「非常に評価できる」、B…「評価できる」、C…「普通」、D…「あまり評価できない」、E…「評価できない」